

一般社団法人 九州通訳・翻訳者・ガイド協会
2024理事改選通常選挙 立候補者情報

(氏名50音順)

候補者番号 ※50音順

8

立候補者 氏名

帆足 千恵

ふりがな

ほあし ちえ

現役職

理事



現任期で理事としてやってきたこと及び実績：

ガイドではなく、2001年から先駆けてやってきたインバウンドビジネス、編集者・ライターの実績と実績から大きく次の3点について結果を残しています。

(1) 協会の認知度向上のため、ネットワークを活かしての広報および協会パンフレットやニュースリリースの作成や発信

協会の魅力やリソースを整理し、協会パンフレットを作成。また、ニュースリリースの作成・管理。発信に関わり、重要なタイミングで発信。

(2) 新規事業の開発と発展型の構築

コロナ禍での九州電力とのオンラインツアーがオンラインを利用した事業へ成長する起点を創った。日本語ガイドへの研修、観光庁の高付加価値化事業など常にゼロからイチにする新規事業を手掛けて、協会の売上、利益に貢献。

(3) 協会内、対外的な発展的なネットワークの構築

総会、そのあとの情報共有会の企画運営など会員相互の理解を深める動きを促進し、また関係団体や自治体などとの連携を深めてきた。

次期任期の理事としてできること、やってみたいこと（マニフェスト）：

(1) 最新動向にあわせた協会のブランド化、未来につながる業務の構築

国際交流、世界的なツーリズムの最新動向をふまえ、協会がやるべき、理想の業務や事業を構築する。インバウンドポータルサイト「やまところ」九州支部を担っており、地域活性につながる、本質的な事業、ガイドの価値をより高める事業を手掛ける。

(2) WFTGA2026会議での広報、ツアー部門リーダー

今までの経験を活かして、WFTGA会議の適切なシティツアー、プレツアー、ポストツアーその他ツアーを造成し、他自治体や関係機関との連携を得ていく。また、時期にあった広報（ニュースレター、国内リリース、HP、SNS）を行っていく

その他コメント：

今、九州、日本には新しく魅力的なコンテンツ、旅行商品がたくさん登場しています。それらの魅力を把握し、ストーリーを仕上げ、外国人旅行者にお伝えできるのがK-iTGの会員のみなさんです。ともに切磋琢磨して、高め合う組織と一緒にしていきませんか。でも、決定しているルーティンはほとんどなく、荒野を一步一步切り開くような事業も多いと思いますが、「帆足が持ってきたことは面白い」と関わったみなさんに言っています。「稼げて、面白くて、感動がある」そんなコトをひとつひとつ積み重ねたいと思います。